

システム検討委員会

電子カルテ管理課 課長 長山 信夫

電子処方箋の検討

2023 年 1 月より電子処方箋の運用が開始となり、対応について引き続き検討を実施しました。電子処方箋は医療 DX 推進体制加算の要件となっており、当院でも導入を進める方向となりました。電子処方箋を登録するには、医師資格証（以下、HPKI カード）が必要であり、取得と申請については秘書課と連携するよう調整しました。稼働予定は 2025 年 2 月です。

救急時医療情報閲覧機能についての報告

救急で搬送された患者さんに対して、同意取得が困難な場合でも薬剤情報や手術情報等のレセプトに基づく情報が閲覧可能になります。救命救急入院料および急性期充実体制加算の要件に含まれており、電子カルテで対応することを報告しました。稼働予定は 2025 年 2 月です。

医事会計システムの更新スケジュールについての報告

医事会計システムのバージョンアップ（IBARS II → IBARS III）作業を 2/16（金）20 時～2/17（土）11 時まで実施することを報告・検討しました。20 時以降の新患についてはダミー患者を事前登録し、バージョンアップ後に基本情報を変更する事で対応としました。患者検索はローカル環境で利用できるように事前に患者 DB を構築し、停止中でも検索ができるように準備しました。

GE 社コマンドセンター導入についての報告と検討

看護部の業務負担軽減を目的に、GE 社のコマンドセンター導入に関する検討を行いました。院内で稼働している複数のシステムより情報を収集し、看護師業務を定量化し人的資源管理の効率化を図り、後方連携に特化した画面を構築する事により転院調整の負担軽減にもつなげる事が報告されました。導入施設への見学も含め、引き続き情報収集と導入検討を進めることとなりました。

診療報酬改定に伴うサイバーセキュリティ対策（BCP）についての報告

2024 年 6 月の診療報酬改定より、「診療録管理体制加算 1」の施設基準に加えられたサイバー攻撃を想定した医療情報システム事業継続計画を作成したことを報告しました。施設基準にはサイバーテロを想定した訓練を実施するよう記載があり、今後は年 1 回の訓練実施が必要になります。

サイバーセキュリティ確保事業参加についての報告

医療機関における昨今のサイバー犯罪による被害を鑑み、高知県よりサイバーセキュリティ確保事業参加の打診がありました。近森病院・近森リハビリテーション病院にて参加し、脆弱性対応試験を実施してもらうこととなりました。

部門システムの更新費用についての報告

2024 年度から 2025 年度にかけて更新が必要な部門システムの更新費用について、費用が提示されたメーカーについて報告しました。文書管理システム（ヤギー）、生理検査システム（Hi-Medion・EFS-8800）、旧人事給与システム（給与奉行・人事奉行）、診療録管理システム（Medi-Bank）の更新費用について報告しました。

計画停電時に発生したサーバシャットダウンの報告

2023 年 12 月 2 日に実施した計画停電において、自家発電からの電源供給が正常に行われず、サーバ室のサーバが一斉にダウンする障害が発生しました。PACS（医療用画像管理システム）が復旧するまでに時間を要した原因について、メーカーより報告がありました。復電後、筐体自体は起動しましたが、VMWare の仮想環境 (vSphere) を管理するミドルウェア (vCenter Server) が起動せず、手動で仮想サーバの分散処理を実行する必要がありました。原因は、ミドルウェア起動時に参照する設定ファイルの格納場所がリネームされていたことによるものであり、早急に再起動テストを実施することを報告しました。

無線アクセスポイントのファームウェア更新についての報告

無線アクセスポイントの不具合対策のため、近森会全体で使用している無線アクセスポイントのファームウェア更新を実施したことを報告しました。過去の更新作業にて、院内ネットワークから無線 LAN コントローラーを切り離した際に障害検知が行われ、自動再起動が発生し、更新が失敗していました。今回は無線 LAN コントローラーを切り離さず、1 月 27 日（土）4:00 から作業を開始し、トラブルなく終了したことを報告しました。

院外メールサーバの脆弱性診断に関する報告

院外メールシステム (@chikamori.com) の脆弱性調査を実施しました。複数の指摘事項がありましたが、全てメールサーバのソフトウェアをバージョンアップする事で対応可能でした。サーバ以外では、送受信を行うパソコンとメールサーバ間の通信形式に指摘があり、メールソフトの設定変更が必要であることが判明しました。これについてはメールサーバのソフトウェアをバージョンアップ後に設定変更できるよう、院内利用者向けのマニュアルや動画作成を進めることを報告しました。

感染制御システムの導入検討

院内の感染対策対応および ICT（感染制御チーム）活動の効率化を目的に、感染制御システムの導入検討を実施しました。感染対策室が現地で行っていた情報収集や、情報の手入力・手作業での集計をシステム化することで、負担軽減が見込まれます。また、システム化によりアウトブレイクの事前検知が可能になるメリットもあり、2024 年 7 月より感染制御システムが稼働しています。

2023 年度情報セキュリティ研修の報告

全職員受講必須研修として、2023 年度情報セキュリティ研修を開催し、受講状況について報告しました。受講対象 1784 人に対し、受講者 1329 人、受講率 74% となり、来年度の課題として未受講者へのリマインド実施を報告しました。

外国人実習生採用に伴うフリガナ表記の対応

インドネシアから特定機能実習生と技能実習生、合計 10 名が入職するため、システムで印字している患者フリガナをカタカナからひらがなへ変更する対応について報告しました。

ネットワーク機器用 UPS 交換についての報告

近森会で使用しているネットワーク機器の無停電電源装置（UPS）の更新計画について、台数が多いため、一斉交換では業務に支障が出ることから、期間を分けて実施することを報告しました。

電子カルテ再起動についての報告

システムの安定稼働を目的に、年 1 回電子カルテシステムを再起動しています。再起動中は電子カルテシステムが利用できなくなりますが、部門システムは継続して使用できる状態で実施しました。外来診療への影響を最小限に抑えるため、昨年に引き続き、7 月 20 日（土）4:00～5:00 の早朝に実施しました。

Windows10 のサポート終了に伴うインターネット用パソコン更新についての報告

Windows10 のサポートが 2025 年 10 月に終了するため、院内のインターネットパソコンを Windows11 へ更新する必要があります。更新可能なパソコンは更新し、更新できないパソコンについては買い替えが必要になります。453 台が買い替え対象となることを報告しました。